

まちの風 No.7



NPO 関善賑わい屋敷通信 H19.1.1

関善に新玉の年の栄えを!



特定非営利活動法人『関善賑わい屋敷』

理事長 奈良 東一郎

明けて亥歳正月。振り返って、平成18年度は実に多くの行事、事業が開催された。コンサートも数多く、中でも「芸文プログラム」に依るものは、収支は兎も角、音楽にうとい私にも【イタリアオペラのひととき】など見応え、聴き応えのある催しだったと思われる。

見学者の増加は、関善経営の面からも嬉しいことだった。中学生の案内人講習もあり、これは私達にも関善を面白くする工夫が必要だと考えさせられた。

秋田県知事の来館もあったが、特筆すべきは国の登録有形文化財として登録されたことだ。その伝達式は、12月8日市日の日、関善母屋の前で行われた。鹿角市教育委員会の織田教育長から小坂文科相名の証書とプレートがNPO「関善賑わい屋敷」代表の私に手渡された。ここに至るまでに関家、鹿角市と市教育委員会、NPO会員の皆様、その他多くの応援をして頂いた皆様に感謝申し上げますと共に、今後ともゆみのない歩みを続けたいものと願っております。



登録証とプレートを伝達

花輪の 関善主家 国の登録有形文化財で

今年八月に文部科学省が登録有形文化財として登録した鹿角市花輪の旧関善酒店主家で八日、登録証と登録プレートの伝達式が行われた。主家前



主家の前で行われた証書とプレートの伝達式

で行われた式典では、市教委の織田育生教育長がNPO法人関善賑わい屋敷の奈良東一郎代表に小坂文科相名の証書とプレートを手渡した。この

平屋一部二階建ての面積五百九十平方メートルの建物は、正面に積雪期でも歩ける「こみせ」を有し、通り土間や上部の幾重にも連なる梁(はり)は、当時の大店(おおだな)の威風と匠(たくみ)の粋を集めたものとして高く評価されている。その関善の建物を保存し、そこを拠点に地域活性化の活動を繰り広げている関善賑わい屋敷は昨年十月、登録有形文化財に登録するよう市に書類を提出。市は県に進達、今年三月には文化庁文化審議会が登録するよう文科省に答申した。八月三日には登録有形文化財原簿に記載され、同二十四日に正式に登録された。市内では八幡平石鳥谷の渡部家に続く二例目。午前十時から行われた伝達式で織田教育長は、

「この建物からは明治の花輪の人々の暮らしが思い描かれる。持ち主の関さんやNPOの尽力に感謝と敬意を表したい。今後とも貴重な文化遺産が広く周知され、活用されることを願います」と祝辞。奈良代表は「建物が地域や全国の人たちの協力でよみがえった。今後とも関善を拠点に、様々な文化活動を地域の人々と続けていきたい」と謝辞を述べた。

【日刊】よねしろ新報



花輪朝市(関善前)



お知らせ

開館時間 10:00 ~ 17:00
(12月~3月は16:00迄)

休館日 木曜日(市日の時は翌日)

入場料 無料(保存協力金300円)

平成18年度 会員受付中!

- ◆ 正会員 5,000円/1口
- ◆ 賛助会員 2,000円/1口

【この一冊】

- 『佐賀のがばいばあちゃん』シリーズ3冊
＜徳間文庫＞ 島田洋七著
- ① 佐賀のがばいばあちゃん @540円
幸せは、お金が決めるんじゃない。自分自身のあり方で決まるんだ。
 - ② 笑顔で生きんしゃい! @540円
二人、三人に嫌われても、反対を向けば一億人いる。
 - ③ 幸せのトランク @560円
結婚は、ふたりでひとつのトランクを引いていくようなもの。



特定非営利活動法人
NPO 関善賑わい屋敷

事務局 〒018-5201
秋田県鹿角市花輪宇上花輪85
TEL 0186-23-7799
E-mail sekizen@s50.xrea.com
URL <http://sekizen.s50.xrea.com/>